

報道関係各位

佐賀県有田町にて空き店舗を活用したアートイベント ”蓋をあける展”を開催

この度、任意団体 Make-Sense (メイクセンス) は、2023年12月2日(土)~2023年12月3日(日)まで、佐賀県有田町内山地区にて「蓋をあける展」を開催します。

本展は、Make-Sense のアート作品展示・販売プロジェクト 1㎡ Store (ワンエムストア) の一つとして開催するものです。アーティスト6名が空き店舗を舞台に制作した作品を展示するほか、ハンドメイド作品やポストカード・ステッカーなどの販売、ワークショップ、スケッチ大会などの企画を実施します。

蓋をあける展

たくさんの焼き物と人で一杯のこの町を見守ってきた建物たち。
そこに空きはあっても、長い歴史が詰まっている。

お碗の蓋を開けるように、空き家のとびらを明けよう。
アートに、人に、出会おう。うちやま地区で。

2023
12/2(土) - 3(日)
有田町内山地区各所にて
10:00 - 16:00

展示 マップ1-6
絵画作品から現代アートの分野まで。様々な形のアートが内山地区の建物の新たな一面を見せてくれます。

マルシェ マップ6 手塚商店隣
ハンドメイド作品やポストカード、ステッカーなどが並びます。お気に入りの作品や作家に出会えるかも？

ちやわん最中ワークショップ マップ6 手塚商店2F
捨てられてしまう途中の皮を利用して、クリスマスオーナメントを作りませんか？数量限定となっておりますのでお早めにお申し込みください！

うちやまスケッチ大会 12/3(日) マップ7 灯すラボ実験室Bまたは内山地区周辺
まちあるきとアートを楽しみながら、有田の町をスケッチしませんか？小学生から大人まで参加できます。予約先着10名！詳しくは下の申込フォームからご確認ください。

【アクセス】
上有田駅から徒歩10分
有田駅 上有田駅

【うちやまアートスペースプロジェクト】 一面をあける展-1
主催：学生任意団体 Make-Sense
協力：株式会社 法政大学 有田キャンパス
お問い合わせ：makesense.official2019@gmail.com

最新の情報は下に記載の各 SNS にてご確認ください。
Instagram ▶ @1momentin1st
Make-Sense ホームページ ▶ https://www.makesense2020.info/

●1㎡ Store プロジェクトとは

この企画は「1moment-1meet」をコンセプトに、主に佐賀大学芸術地域デザイン学部の学生アーティストの作品を展示・販売する企画です。学生の制作活動の幅を広げることを目的に活動しています。

<前回開催時の記事はこちら>

<https://www.makesense2020.info/post/1-store-uchiyamaartspace3-kaisaihoukoku>

●開催概要

会期：2023年12月2日（土）～2023年12月3日（日）

時間：10時～16時

会場：佐賀県有田町内山地区

主催：学生任意団体 Make-Sense 協力：特定非営利活動法人灯す屋

<参加アーティスト>

田中愛理、厨子翔平、野間はるあき、河塚彩和、はやしださよこ、ゲドウ。

<ワークショップ詳細>

『捨てられてしまうちやわん最中の皮でクリスマスオーナメントを作ろう!』

日時：両日それぞれ10:30、12:30、14:30の3回ずつ。

予約の方優先。

会場：手塚商店蔵 2F

参加費：500円

<スケッチ大会詳細>

『うちやまスケッチ大会』

日時：2023年12月3日（日）10:00～17:00

会場：内山地区内、灯すラボ実験室

参加費：小学生（保護者参加必須）無料、中学生～大学生：1,000円、大人2,000円



●Make-Sense(メイクセンス)とは

佐賀を拠点に活動する学生プロジェクト&デザインチームです。佐賀大学芸術地域デザイン学部の学生が中心となって活動しています。佐賀を拠点にイルミネーションデザインから都市計画の提案プロジェクトまで幅広い分野で活動しています。詳しくは弊社公式ホームページをご覧ください。

<公式ホームページはこちら>

<https://www.makesense2020.info/>

●お問合せ●

学生任意団体 Make-Sense

メール：makesense.official2019@gmail.com

(1㎡ Store プロジェクトに関してのお問い合わせは 1moment1meet@gmail.com まで)

携帯電話：070-4781-5620（担当：武市）